

# Photography



## 編集後記

物部川源流域に位置する物部町・香北町の山々は、ニホンジカの食害によってモミ・カエデ等の樹木やササが枯れる被害が拡大している。これは、温暖化によって積雪量が少なくなつたため、シカが容易に移動でき、凍死・餓死する個体が減少したことも一因だ。

三嶺への登山ルートの一つである「葎生越え」の鞍部では、ササが枯れ、登山道の両側は裸地となつていて雨による崩壊が心配される。地球温暖化は、気候だけでなく動植物の生態系にまで影響を及ぼす。今定例会でも温暖化防止策に関する意見書が採択され、国に提出することとした。

これらの山々は、剣山国定公園に指定されており、ヤマシヤクヤク・オオヤマレンゲ・キレンゲシヨウマ等多い。特に三嶺山頂から天狗塚にかけてのミヤマクマザサ・コメツツジは国の天然記念物に指定されている。山の崩壊を防ぎ、貴重な花を毎年見るためにも一人ひとりが温暖化を防ぐ努力が必要だと感じる。